

事業所名

フィーカ

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

31 日

法人（事業所）理念		子どもたちの今と未来を支える				
支援方針		生きる力の育成・家族支援・多彩なプログラムや体験から成功体験を積み重ね自己肯定感を高めるなど総合的に支援する。				
営業時間		10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無 ○あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	【健康】手洗い・うがいの習慣化や基本的なエチケットに関するプログラムを個別・集団の活動の中で実施する。 【生活】食事、排泄、衣類の着脱、身の回りを清潔にするといった基本的な生活スキルに関するプログラムを個別・集団の活動の中で実施する。				
	運動・感覚	【運動】姿勢保持や上肢・下肢の運動動作（しゃがむ・たつ・はしる・なげる・のぼる等）や手指動作（かく・つかむ・つまむ・はめる・とおす・はる・ぬる・きる・こする等）の改善や習得に関するプログラムを個別・集団の活動の中で実施する。 【感覚】ヴィジョン・リズムトレーニングや、工作等の保有する視覚・聴覚・触覚・嗅覚・固有覚・前庭覚等の感覚の向上に関するプログラムを個別・集団の活動の中で実施する。				
	認知・行動	【認知】日々の宿題や個別学習・療育などの学習支援を通して学力の向上を図ると同時に、物の大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成に関するプログラムを実施する。 【行動】感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への転換のため、SSTなどのプログラムを個別・集団の活動の中で実施する。				
	言語 コミュニケーション	【言語】個別・集団での活動の中でのコミュニケーションを通して物事や、自己の行動等に対応した言語の概念の形成を図り、体系的な言語を身につけることができるよう支援する。 【コミュニケーション】年齢や発達段階、特性、興味関心に応じて、伝えようとする側と受け取る側との人間関係等の把握とTPOに応じたコミュニケーションを主体的に展開できるようSSTなどのプログラムを個別・集団の活動の中で実施する。				
	人間関係 社会性	【人間関係】事業所内での指導員やおともだちとの信頼関係を築けるよう支援し、安心・安全に活動できる場とする。また日々の活動の中で他者の気持ちや意図を理解するための支援を実施し、協同遊びに発展させることで主観的から客観的な概念を認識できるよう支援する。 【社会性】自身の感情や気持ち、生理的な状態に目を向けられるよう個別・集団の活動の中で支援し、年齢や発達段階、特性に応じて自身をコントロールでき、TPOに応じた適切な行動がとれるよう支援する。				
家族支援		・子どもの信頼感を培うとともに感情や不安と寄り添い、家族や周囲の人と安定した関係を継続できるよう支援する。 ・発達や特性に応じた子育てに関する家族の困りごとに対する相談援助		移行支援		・学校、わくわく、他事業所等との子どもの状態や支援内容の共有 ・学校、わくわく、他事業所等との利用日数や利用時間の調整
地域支援・地域連携		・学校やわくわく等との情報連携や調整 ・療育センターや医療機関等との情報連携や調整 ・児童相談所や子ども家庭センターとの情報連携		職員の質の向上		・事業所内や外部での研修の実施と受講 ・研修内容のフィードバックを活用して、従業員全体の資質向上 ・キャリアパスを通して職員の資質向上に対するモチベーション向上
主な行事等		・季節イベント（正月、節分、縁日、ハロウィン、クリスマス等）・外出支援（公園や消防署等公共施設の利用や見学）・外部講師を招いてのイベント（お笑い芸人やマジシャン、スポーツ選手によるワークショップ等）・お買い物学習・調理活動				